

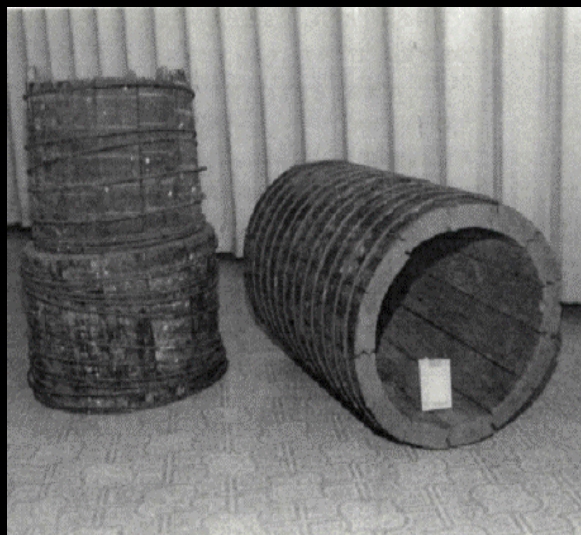
# 川崎市公文書館だより

~Kawasaki City Archives News~

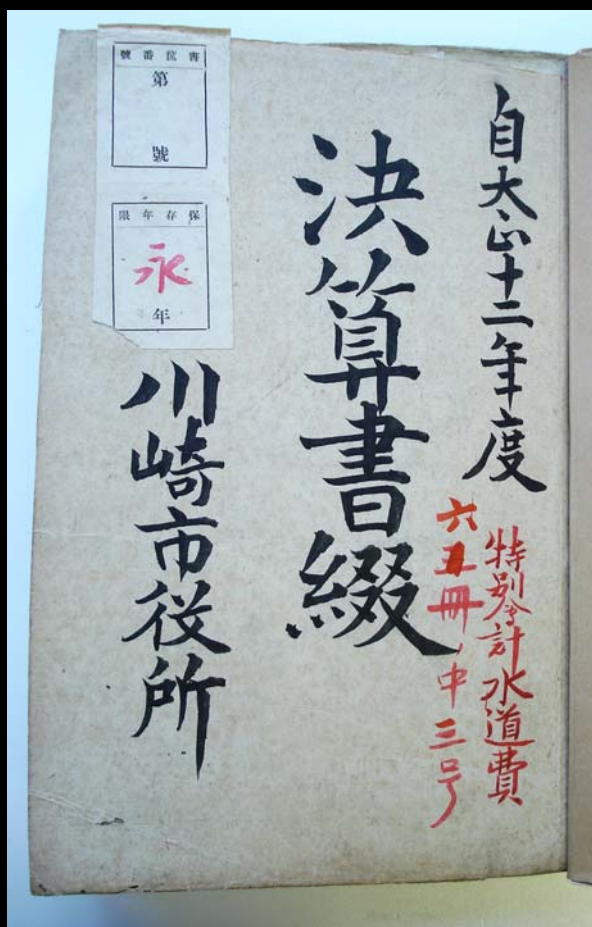


KAWASAKI CITY

第15号 平成21年12月



上の写真は『川崎市水道八十年史』  
平成15年3月発行 川崎市水道局  
から転載



大正10（1921）年、川崎町で上水道の通水が始まった当時、財政上の理由から導管は木製でした。その後の拡張工事でも町は財源確保に努め、この水道が、町のその後の発展に大きく寄与することになりました。

発行 川崎市公文書館

# 今、講座がおもしろい

～今年度実施した講座の内容を報告します～



## 古文書講座



今年度の入門古文書講座から

入門講座 9月6日、13日、20日  
小宅 里美 氏（当館非常勤職員）

入門古文書講座は、はじめて古文書を勉強される方を対象に行われた講座です。古文書の扱い方、くずし字の読み方、くずし字辞典の引き方など、古文書を読めるようになるために必要な基礎的な内容を中心に、講座終了後も自宅で個人学習できるよう講義を進めていきました。

初級講座 11月29日  
12月6日、13日、20日  
桜井 昭男 氏（日本大学通信教育部  
非常勤講師）

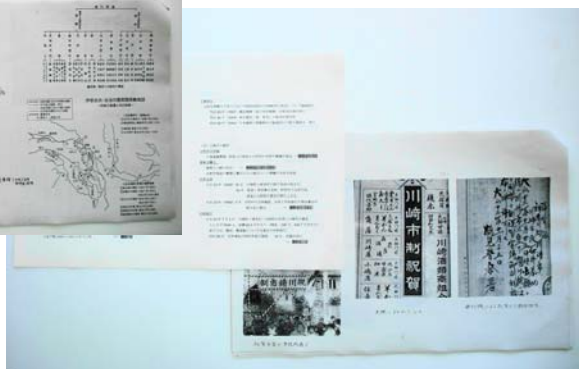
初級古文書講座は、古文書を読み始めて間もない方を対象に「近世川崎 村の事件簿」をテーマに開催中です。

## 歴史講座

11月1日、8日、15日



村上 直 氏（法政大学名誉教授）  
「江戸幕府の成立と  
川崎地域の人々」



並木 和子 氏（当館非常勤職員）  
「公文書にみる  
市制施行前後の川崎地域」

歴史講座は「移行期の川崎地域」というテーマで、「中世から近世」「江戸から明治」「大正から昭和」の3つの時期をとりあげました。



高尾 善希 氏（立正大学非常勤講師）  
「江戸城無血開城と川崎地域」

この歴史講座には、多くの方にご参加いただき、受講者のアンケートでは「歴史の深さ重さが感じられ、ますます興味をもった。」「変革期について興味深く聴講した。」などの感想もあり、ご好評をいただくことができました。

## 次の一步

### 中級古文書講座

増上寺は、いうまでもなく江戸時代に徳川将軍家の菩提寺でしたが、近世の川崎地域にはその増上寺の領地である村が多く存在していました。これらの村々は、助郷役を免除されるなど優遇措置も受けていましたが、門松献上など固有の役目も課せられていました。

本講座は、「増上寺と御霊屋料の村々」をテーマとし、くずし字を読むだけではなく、こうした他村と異なる村々の生活をみていきます。



平成22年

1月17日、24日、31日、2月7日（全日曜）

※ 申込みは〆切りました。

岩橋 清美 氏（東京都公文書館非常勤職員）



公文書館では今年度、村上直氏（法政大学名誉教授）による歴史講演会を開催することになりました。

詳しくは1月21日以降配布予定のちらしなどをご覧のうえ、お申込みください。

※ 上記の写真は昨年の講座で撮影されたものです。



## こもんじよの種 ③

～古文書を読むときに

知っておきたいこと～



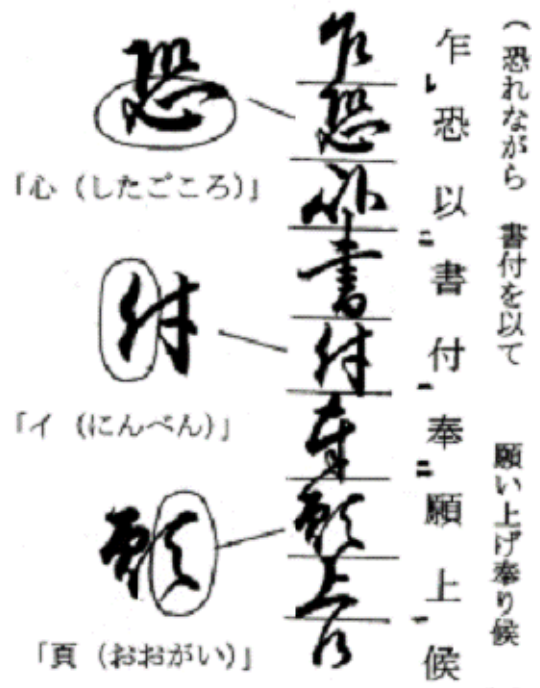
古文書は草書体です。古文書を解読するには、まず草書体（くずし字）を判読しなければなりません。今回はくずし字を判読する方法をご紹介します。

- ・どこからどこまでが一文字かを判別する。
- ・偏と旁（冠と沓）をさがす。
- ・筆順をたどる。

まずは、文章のどこからどこまでが一文字なのかを見極める必要があります。漢字には必ず目印となる偏や旁があり、くずし字もまた一部の例外を除き、それらにそってくずされます。なので、筆順をたどることで判別できる場合もあります。

しかし、くずし字は英語の筆記体と同じく、筆の運びやすい筆順で書かれることがほとんどです。なので、現在とは異なる筆順・画数になる場合があることも覚えておいてください。

このように、くずし字を判読するにはさまざまな方法があります。その時々合った方法で、臨機応変に読み解いていきたいものですね。



# 公文書館の冬だよ



等々力緑地の入口に位置するレンガ造りの公文書館は、秋になると名画にかこまれます。

裏手のテニスコート横のイチョウ並木は印象派の色彩を彷彿とさせます。落ち葉が、北風にさらわれる前に散策がてら、おでかけになってはいかがでしょうか。

館内では、昭和の懐かしい写真の展示を見ることができます。

## ◇開館時間

午前8時30分から午後5時まで

## ◇休館日

毎週月曜日

国民の祝日（国民の祝日が月曜日の場合は翌日）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

## ◇利用方法

市政資料室の資料は自由にご覧いただけます。それ以外の資料は、目録で検索し、事務室に申し出てください。資料の外部への持ち出しはできません。

資料等の複写サービス（実費）は、館内のコピー機がご利用いただけます。

公文書の閲覧については、情報公開制度により行います。

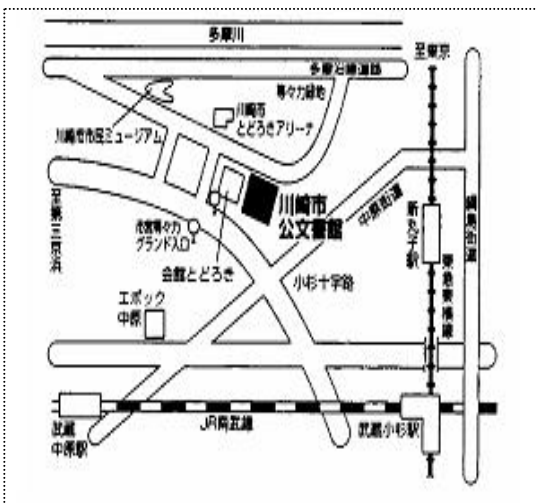
## ◇交通のご案内

### 【バスの場合】

- JR南武線・東急東横線「武蔵小杉駅」バスターミナルから  
市バス・東急バスとも「市営等々力グラウンド入口」下車すぐ
- JR南武線「武蔵溝ノ口駅」・東急田園都市線「溝の口駅」駅前（北口）から  
市バス・東急バスとも「市営等々力グラウンド入口」下車すぐ

### 【徒歩の場合】

- JR南武線「武蔵中原駅」から約15分・「武蔵小杉駅」から約20分
- 東急東横線「新丸子駅」から約15分



## 川崎市公文書館

〒211-0051 川崎市中原区宮内4-1-1

電話 044-733-3933

FAX 044-733-2400

E-mail 16koubun@city.kawasaki.jp

ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/16/16koubun>

お問い合わせは  
こちらまで

ホームページを  
更新しました。

